

令和7年度第5回 運営推進会議議事録（共同開催）
（看護小規模多機能型居宅介護）

事業所名（種別）	「ずいうんホームねりま」（種別：看護小規模多機能型居宅介護）		
所在地	練馬区高松 3-10-8		
開催日時	令和 8年 1月 19日 月曜日 15:00 ~ 16:00		
開催場所	「ずいうんホームねりま」2階フロア		
出席者内訳	利用者	1名	K様（グループホーム利用者）
	利用者家族	1名	T様奥様
	民生委員・町会役員・地域代表	2名	O様（町会役員）
	知見者	0名	
	練馬区・地域包括支援センター職員	1名	池上様（練馬高松園地域包括支援センター・地域コーディネーター）
	事業所職員	4名	久保田（管理者）作間（相談員）岡部（認知症対応型共同生活介護介護士）土谷（介護支援専門員）
	その他	1名	寺内様（高松小学校ねりっこクラブ代表）
議題 ※別紙での説明がある場合は、「別紙のとおり。」と記載することで省略可能。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会・挨拶 2. 運営指導の報告 3. 利用者状況 4. 活動報告 5. 地域連携の取り組み 6. ボランティア関連 7. 事故防止・ヒヤリハット 		
報告内容 ※別紙での説明がある場合は、「別紙のとおり。」と記載することで省略可能。	<p>① 開会・挨拶 （久保田）令和7年12月18日に運営指導が実施されたことを報告し、指摘内容を真摯に受けとめ、改善に取り組んでいく旨を述べた。</p> <p>② 運営指導の報告 今回の運営指導では、書類整備および記録の具体性、ケアマネジメントの一貫性等について改善が求められた。いずれも既存の取り組みを補強することで対応可能な範囲であった。</p> <p>主な指摘内容</p> <p>（1）BCP・研修体制の整備 感染症対策を含む業務継続計画の内容の充実 新規採用者への研修体制および記録整備</p> <p>（2）秘密保持の徹底 職員および退職者を対象とした守秘義務誓約書の整備</p> <p>（3）事故発生時の対応 再発防止策の明確化 事故報告の速やかな記録</p> <p>（4）虐待防止指針の整備 報告手順・苦情対応・成年後見制度利用支援等、必要項目の追加</p> <p>（5）記録・ケアプランの整合性 アセスメント内容の充実 実施しているサービスをすべてケアプランに位置付ける サービス提供記録の具体化（利用者状況・反応の記載） 計画書との誤記・不整合の解消</p> <p>（6）加算項目の記録整備</p>		

	<p>独居確認（月1回）の記録 地域活動体制加算に関する勉強会の開催記録 ③ 利用者状況（1月19日現在） 登録者：22名 要介護度：1（4名）、2（2名）、3（3名）、4（6名）、5（7名） 大きな変動はなく、全体的に安定して過ごされている。</p> <p>④ 活動報告 クリスマス交流（ねりっこクラブ） 移動スーパー（第1・第3月曜） ずいうん喫茶（コーヒーボランティア） ケアストレッチ（希望制）</p> <p>⑤ 地域連携の取り組み 高松にこにこ会との交流（絵手紙・体操等） ねりっこクラブとの継続的な活動連携 地域との関係は良好であり、利用者の外出・交流機会の向上につながっている。</p> <p>⑥ ボランティア関連 手芸・折り紙・絵画などのボランティア受入を調整中 生活支援系ボランティアの導入も検討 マッチングには時間を要するため、継続して調整していく方針である 声活（声の活動）初回実施予定 令和8年2月18日（水）11:00～ 朗読・音読指導士による外部講師活動として実施予定。</p> <p>⑦ 事故防止・ヒヤリハット 今回、以下の3件の事故が発生したが、いずれも対応済みであり再発防止策を講じている。 ・連絡帳の記載漏れ ・送迎時間の誤り ・私物（コート）の取り違え 身体的影響はなく、職員間での共有と見直しを実施している。</p>
<p>出席者からの評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が穏やかに過ごせる環境が整っているとの評価があった。 ・地域交流の取り組みが継続されており、良い刺激になっている点が評価された。 ・活動内容についても適度に実施されており、2月開始予定の声活については期待の声が寄せられた。 ・事故対応が迅速で、再発防止策が明確になっている点が適切であると評価された。 ・運営指導への対応が整理されており、改善姿勢が確認できるとの意見があった。
<p>要望、意見および助言と事業所の回答</p>	<p>ア. 活動内容の充実に関する要望 「声活」など利用者の意欲を高める活動を今後も積極的に取り入れてほしいとの意見があった。 〈事業所回答〉 利用者の負担にならない範囲で活動を計画し、2月の声活実施後も継続的な提供を検討する。</p> <p>イ. 活動に参加しづらい利用者への配慮 個別対応の時間を増やしてほしいとの助言があった。 〈事業所回答〉 個別レクや声かけの機会を増やし、参加の難しい利用者にも適切な刺激を提供する。</p> <p>ウ. 地域交流の継続について 地域とのつながりを維持し、無理のない範囲で交流の場を増やしてほしいとの要望があった。 〈事業所回答〉 地域団体と調整し、利用者が参加しやすい交流機会を継続していく。</p>

	<p>エ. 運営指導への対応を着実に進めてほしい 書類整備やケアプランの一貫性強化に関する指摘があったため、改善を確実に行ってほしいとの助言があった。</p> <p>〈事業所回答〉 BCP、研修、秘密保持、アセスメント、記録整備など、必要な項目を順次改善し、適正運営に努める。</p>
その他	なし
次回の開催予定	日時：令和 8年 3月 13日 金曜日 15：30 ～ 16：00 場所：「ずいうんホームねりま」